

年間授業計画 新様式例

板橋 高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 総合的な探究の時間 科目 人間と社会

教科： 総合的な探究の時間 科目： 人間と社会 単位数： 1 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

教科担当者：（1組：笠井・笹川）（2組：中川・新妻）（3組：吉江・大谷）（4組：櫛野・渡邊）（5組：土田・渡部）（6組：福田・太田）（7組：小西・奥村）

使用教科書：（「人間と社会」東京都教育委員会発行）

教科 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】 社会の変化や新しい課題に対応するため、自己や社会の課題を発見し、その解決に向けて必要な知識や技能を主体的に身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 自己と社会との関わりから課題を見出し、情報を収集しそれらを正しく整理・分析して、多面的・多角的に考察する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 演習や体験活動に主体的に・協働的に取り組むことにより、自己の生き方を充実させようとする態度と、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目 人間と社会 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の変化や新しい課題に対応するため、自己や社会の課題を発見し、その解決に向けて必要な知識や技能を主体的に身につける。	自己と社会との関わりから課題を見出し、情報を収集しそれらを正しく整理・分析して、多面的・多角的に考察する力を養う。	演習や体験活動に主体的に・協働的に取り組むことにより、自己の生き方を充実させようとする態度と、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元1「人間と社会」事前学習 【知識及び技能】 教科「人間と社会」の目的とその意義を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 教科「人間と社会」の目的とこの授業を通して培う力を確認する。 【学びに向かう力、人間性等】 教科「人間と社会」の目的とこの授業が今後どんな役に立つのかを意識する。	・指導事項 教科「人間と社会」を学ぶ意義を理解する。 ・教材：教科書 ・一人1台端末の活用（意見交換など）	【知識・技能】 教科「人間と社会」を学ぶ目的を理解している。 【思考・判断・表現】 教科「人間と社会」自身に生まれる気づきを言葉にできる。 【学びに向かう力、人間性等】 教科「人間と社会」の主旨に基づき、人間性を深める態度が見受けられる。	○	○	○	3
	単元2 進路学習 【知識及び技能】 進路に関する知識を増やす。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の適性について考え、進路に関する判断力を養い表現する。 【学びに向かう力】 自分の適性や将来の進路について主体的に考える。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 自分の適正や進路に関して理解している。 【思考・判断・表現】 自分の適性について考え、進路に関する判断力を養い表現できる。 【学びに向かう力】 自分の適性や将来の進路について主体的に考えることができる。	○	○	○	3
	単元3 働くことの意義 【知識及び技能】 働くこと・職業に関する知識を増やす。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の適性について考え、職業に関する判断力を養い表現する。 【学びに向かう力】 自分の適性や将来の職業について主体的に考える。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 働くこと・職業にことに関して理解している。 【思考・判断・表現】 自分の適性について考え、進路に関する判断力を養い表現できる。 【学びに向かう力】 自分の適性や将来の職業について主体的に考えることができる。	○	○	○	3
	単元4 地域美化 【知識及び技能】 地域美化に関する知識・技能を増やす。 【思考力、判断力、表現力等】 個人のモラルについて考え、地域美化について表現する。 【学びに向かう力】 地域美化について主体的に考え、行動する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 地域美化に関する知識を持てる。 【思考・判断・表現】 個人のモラルについて考え、地域美化について表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 地域美化について主体的に考え、行動できる。	○	○	○	3
	単元5 国際理解 【知識及び技能】 世界の中の日本を意識して、国際人としての貢献の方法を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の中の日本を意識して、国際人としての貢献の方法を考え表現し共有する。 【学びに向かう力】 世界の中の日本を意識して、国際人としての貢献の方法について主体的に考え行動する。	・指導事項 教科「人間と社会」を学ぶ意義を理解する。 ・教材：教科書 ・一人1台端末の活用（意見交換など）	【知識・技能】 世界の中の日本を意識して、国際人としての貢献の方法を知ることができる。 【思考・判断・表現】 世界の中の日本を意識して、国際人としての貢献の方法を考え表現し共有できる。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の中の日本を意識して、国際人としての貢献の方法について主体的に考え行動する。	○	○	○	3
	単元6 支え合う社会 【知識及び技能】 世の中の情勢を意識して、社会人としての貢献の方法を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 支え合う社会の調査・研究の情報収集をし、発表、議論ができる。 【学びに向かう力】	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 世の中の情勢を意識して、社会人としての貢献の方法を知ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 支え合う社会の調査・研究の情報収集をし、発表、議論ができる。 【学びに向かう力】	○	○	○	4

年間授業計画

板橋 高等学校 令和6年度（3学年用）

総合的な探究の時間

教科：総合的な探究の時間 科目：総合的な探究の時間

単位数：1 単位

対象学年組：第3学年 1組～7組

教科担当者：（大井・栗原・鈴木・内田・新村・小泉・廣江）

使用教科書：（ ）

教科 総合的な探究の時間 の目標：自分の生き方について責任を持って決定できる力を育み、これからの社会をより良く生きていくために必要な力を育成する

【知識及び技能】各教科で身につけた知識・技能を総合的に考えられるよう、基礎的・基本的な知識を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】生徒の目指す知識・技能を育むため、主体的・対話的な能力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】探究に主体的・協働的に取り組むとともに、より良い社会を実現しようとする態度を身につける。

科目 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
進路実現に向けて、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。	実社会や実生活と自己との関わりから問を見いだし、自分で課題を立て、情報を整理分析してまとめ・表現することが出来るようにする。	探究に主体的協働的に取り組むとともに、互いの良さを生かしながら、自分自身の新たな価値を創造し、より良い社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
1 学 期	総合ガイダンス	指導方針の徹底、志望理由書返却・見直し、実力テストの実施、土曜講習・自主学習に向けた説明会	ワークシートへの記入	○	○	○	3	
	キャリア学習	進路選択の考え方を核とした学習	ワークシートへの記入	○		○	4	
	進路面談	オープンキャンパス等を通し、卒業後の具体的なイメージを掴む、三者面談の実施	ワークシートへの記入				3	
2 学 期	進路学習	面接に関するガイダンス、対策講座の実施 進路活動の準備	ワークシートへの記入		○	○	15	
3 学 期	進路学習	進路活動の準備	ワークシートへの記入	○	○	○	7	
	進路学習	卒業後の進路の報告・準備 卒業生進路報告会	ワークシートへの記入		○	○	3	
							合計	35